

データの一気通貫でものづくりが変わった

太陽ゴム工材株式会社

樹脂の機械加工事業を開始するために TOPsolid シリーズを導入

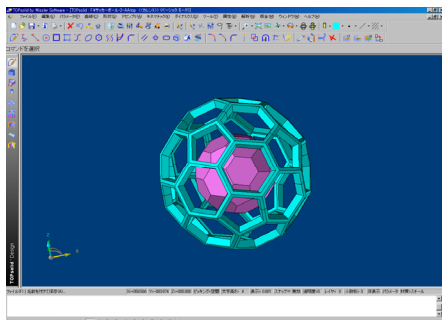
フレキシブルプリント基板や各種パッケージング、絶縁材料などの打ち抜き加工や樹脂の機械加工などを展開する太陽ゴム工材株式会社。製造拠点として打ち抜き加工を担当する本社工場と、樹脂の機械加工を担当する第二工場を擁している。

樹脂の機械加工事業は、今から6年前の2001年に始まった。特定の業界や企業、製品に依存することなく、顧客から支給された設計データを元に樹脂を加工する。事業は新規案件が連続する毎日。そんな厳しい状況で行われる同社のものづくりを、TOPsolid シリーズが支えている。

同社が樹脂の機械加工事業を始めるにあたり導入したCAD、CAMがTOPsolid シリーズだった。それまで同社は、CADやCAMは導入しておらず、第二工場の滝沢秀幸工場長は当時の状況を「社内では『CADって何?』という状態でした。」と振り返る。

滝沢工場長がTOPsolid シリーズを知ったのは同社に移る以前のことで、今から8年前の1999年頃だった。当時使用していたハイエンドCADのCAM機能に不満を持ち、新しいCAMを探したことがきっかけだった。コダマコーポレーションの本社を訪れデモを確認するなどし、TOPsolid シリーズに好印象を持ったが、結局そのときは導入に至らなかった。

しかし2001年に太陽ゴム工材に移り、TOPsolid シリーズを導入する機会を得た。「社内で『これからCADやCAMを導入しないと仕事にならない』と言っていたので、社長から導入を任せられ、好印象を持っていたTOPsolid シリーズを迷わず導入することにしました。他社のシステムは何も検討していません。」と滝沢工場長は語る。



TOPsolid で設計した球体の3次元データ

データの信頼性が高い TOPcam 現状では不満は何一つない

顧客から支給される設計データにはIGESやParasolidの3次元もあるが、主流は2次元図面。そのため、同社で一から3次元データを作成することが多々ある。こうしたこともあり、TOPsolid のモデリング機能や強力な製図機能が非常に有効だという。IGESやParasolidの場合は、TOPsolid で読み込んだ後、修正したデータを顧客に確認してもらい、問題がなければTOPcam でNCデータを作成する。

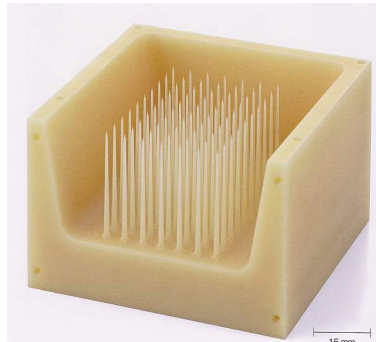
滝沢工場長はTOPcam のデータの信頼性、とくにリトラクトが非常に少ない点を高く評価する。導入当初はなかなかうまくいかないこともあったが、コダマコーポレーションのサポートセンターを活用し、短期間のうちに安定して稼働。「親身になって対応してくれた」という印象が残るといふ。

TOPsolid シリーズのフル活用で 技術のさらなるレベルアップも可能

同社では、担当者に図面を渡したら最後まで責任を持たせるという。CADデータの作成にはじまりNCデータの作成、樹脂の加工、仕上げと一貫してかかわるため、レベルアップにつながっている。

その証拠に、同社は2006年、株式会社森精機製作所が開催した「第3回切削加工ドリムコンテスト」の部品加工部門で技能賞を受賞した。受賞作品は樹脂製の剣山で、TOPsolid シリーズで設計・製作。2007年に行われる第4回にも別の作品でエントリーの予定だ。

同社では今後、技術のさらなるレベルアップが必要不可欠としている。永遠のテーマともいえるこの課題は、TOPsolid シリーズのフル活用で達成していく。



TOPsolid シリーズで設計・製作した樹脂の剣山

太陽ゴム工材株式会社

<http://www.taiyogomu.co.jp>

1976(昭和51)年に創業した太陽ゴム工材株式会社。主力の打ち抜き加工のほか、新規事業として取り組んでいる樹脂の機械加工、さらには工業資材の販売やコンベヤーベルトなどの張替え工事全般も行う。2001年に樹脂の機械加工を行う第二工場の操業を開始するも、2006年にはそれまでの3倍ほど広く、本社工場より近い場所に移転。旋盤やフライス盤、マシニングセンタといった工作機械への設備投資も積極的に進めている。本社 長野県。従業員25名(うち第二工場は4名)。



第二工場 工場長 滝沢 秀幸氏



太陽ゴム工材株式会社 第二工場外観

お問い合わせ

コダマコーポレーション株式会社
<http://www.kodamacorp.co.jp>

〒224-0032 横浜市都筑区茅ヶ崎中央3-1
センター南SKYビル4F

■営業部

TEL 045-949-1331

FAX 045-949-1515

E-mail sales@kodamacorp.co.jp

会社名、製品名は各社の商標または登録商標です。
記載内容は2007年7月当時のものです。